

桜並木の名所・調布 野川の伐採桜を活かした商品を開発 「野川の桜を生かす会」クラウドファンディング開始 商品開発にコラボ参画する賛同企業も同時募集

【募集期間】2022 年 1 月 15 日～2 月 28 日／クラウドファンディングサイト「●●●●」にて募集

サステナブルな商品開発がモットーの文房具メーカー・株式会社 SEMIT PR（本社：東京都港区、代表：山田 拓己）は、間引き伐採された桜の木を活かした商品開発を行う「野川の桜を生かす会」を立ち上げ、その運営資金をクラウドファンディングサイト「●●●●」にて募集を開始しました。募集期間は 2022 年 1 月 15 日（●）から 2 月 28 日（●）で、募金額は 500 万円を目標します。

URL：https://www.~



調布・野川の桜並木

「野川の桜を生かす会」立ち上げの背景と概要

毎年春になると美しく咲き誇り人々の目を楽しませてくれる桜ですが、その生育には多大なる手間と時間が伴います。また、長い年月をかけて育った桜並木も、木が大きくなり密集した結果十分に育たなくなる木が出てきてしまうため、まだ花を咲かせることができる桜の木の間引き伐採することがあります。「野川の桜を生かす会」は、間引き伐採した桜の木を活かして商品開発をし、それらの商品の売り上げを既存の桜並木の保護資金に充てようというものです。

主に個人の支援者の方からは桜関連商品をご購入いただく形で、企業には商品開発にかかる費用提供や、開発・制作作業を通じてご支援いただきたいと考えています。今年度は現在取り組みに賛同いただいている企業 2 社とともに、各種商品の開発を予定しています。

【起承転結・展】

リード文にクラウドファンディングの概要を5W2Hを用いて記載します。クラウドファンディングではプロジェクトページへの遷移を図ることが重要になるため、該当URLをリード文に必ず記載しましょう。

クラウドファンディングを実施する対象（もの・こと）のイメージ画像を掲載しましょう。今回のケースのようにこれから商品開発を行う場合は、元となった桜の写真などを掲載します。すでに商品がある場合は、商品写真を掲載しましょう。

【起承転結・展】

クラウドファンディングを実施する背景（社会的課題解決・新製品開発の資金調達など）をきちんと記載し、出資者の共感を得るようにします。客観的な数値データなどがある場合は掲出すると効果的です。

【「野川の桜を生かす会」クラウドファンディング概要】

プロジェクト名	野川の桜を生かす会 (http://www.)
クラウドファンディング実施期間	2022 年 1 月 15 日 (●) ~ 2 月 28 日 (●)
受付窓口	クラウドファンディングサイト「●●●●」 http://www.
目標金額	5,000,000 円
返礼品	開発商品のソーセージのいずれか 1 種類とさくらハンカチのセット
その他	・各商品は限定生産とし、販売数が上限に達した時点で販売終了とします。 ・本プロジェクトにおける売上金額は桜並木保護資金として寄付します。金額の詳細は Web サイトにて発表します。

「野川の桜を生かす会」開発商品（予定）

※価格は税抜き表示

■桜のチップでスモークしたソーセージ（ミート工房 ●●）

伐採桜をチップとして使用し、薫り高く仕上げたソーセージです。

〇〇と△△の 2 種類の生産を予定しています。

価格：〇〇（6 本入り） 600 円 / △△（6 本入り） 600 円

2 種セット 1,000 円

イメージ画像あれば

■桜色に染めた手ぬぐい・ハンカチ（●●染織工房）

桜の木から抽出した染料で美しく染めた手ぬぐい・ハンカチです。

【さくら手ぬぐい】

サイズ：●●×●●(mm) / 価格：1,500 円 / 1 枚

【さくらハンカチ】

サイズ：●●×●●(mm) / 価格：1,000 円 / 1 枚

イメージ画像あれば

命をつなぐために伐採された桜を活かしたい

「野川の桜を生かす会」推進責任者 ●●●●コメント

調布・野川の桜並木は東京でも有数の規模を誇り、長年にわたって近隣住民の目を楽ませてきました。最近では市外からの観光客も増え、開花の季節には大変にぎわいます。間引き伐採は、桜の木を最適な環境で健やかに生育するために必要なことです。基本的には老木を優先しますが、場所によってはまだ生きる力のある木を切らなければなりません。そうやって命をつなぐために切られた桜の木にも、最後にひと花咲かせてほしいと発足したのが本プロジェクトです。そして、商品購入という形で賛同していただいた資金を、生きていく桜の保護・保存に役立て、さらに命をつないでまいります。

地域の宝である桜を守りたい

「野川の桜を生かす会」参画企業 ミート工房 ●● ●●●●コメント

この地で生まれ育った私にとって、桜は欠かせない存在でした。地元で代々家業を営む我が家は、毎年この季節になると家族や近所の人たちと河原で花見をするのが恒例行事で、一年の楽しみのひとつでした。肉屋の立場からどんな協力ができだろうと考え、商品開発で参画することとなりました。新たな商品を通じて、桜の存続に関われることをうれしく思います。

【起承転結・展】

クラウドファンディングの担当者コメントで実施の背景をより深掘りしましょう。プレスリリースは企業からの情報発信ですが、個人の思い・行動の集積であるため、担当者のコメント掲載を推奨しています。

【起承転結・展】

賛同してくれた企業担当者からのコメントもぜひ記載しましょう。クラウドファンディングに共感してくれるステークホルダーの増加につながる可能性があります。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社 SEMIT RP 広報担当 ●● TEL : XXX-XXXX-XXXX MAIL : ▲▲@semitrp.co.jp

企業名：ミート工房 ●●
所在地：東京都調布市佐須町 ●●
事業内容：食肉販売、食肉加工製造販売、卸

一年を通じて桜の美しさを感じてほしい

「野川の桜を生かす会」参画企業 ●●染織工房 ●●●●●コメント

ご縁があって調布・深大寺に工房を構え、15 年になりました。桜は春先の短い期間だけ咲き誇り、一年のほとんどは大きな木だけが立ち並びます。その期間もじっと、来年の春に向けて準備しているのです。そんな準備の期間も桜の美しさを忘れないでほしいと思い、今回参画することといたしました。桜色に染めたさまざまなアイテムで一年を通じて桜を感じていただきながら、みなさまにもぜひ桜の存続をご支援いただきたいと思います。



企業名：●●染織工房
所在地：東京都調布市深大寺 ●●
事業内容：生地染色、染色加工品の製造販売

株式会社 SEMIT RP について

当社では「サステナブルなステーションナリー」をモットーに、ものづくりに励んできました。「当たり前前に思っているけれど、本当はこれって地球のためではないのではないか」「この不便を解決したら、同時に環境問題や社会課題の解決にもつながるのでは」。そんな日々暮らす中での社員の気付きやお客様の声が、商品につながります。当社の商品を使うことで日々が快適に、その結果、地球のためにもなっている。そんな一石二鳥な商品をこれからも作り続けます。

これまでに開発した商品例

・環境に配慮した再生紙を活用したノート「●●●●●」

<https://www.semitrp.co.jp/>

・伝統技術「寄木細工」で作ったボールペン「●●●●●」

（貴重な技術を後世に残していくこともサステナブルのひとつと考えています）

<https://www.semitrp.co.jp/>

【会社概要】

社名：
本社所在地：
代表取締役：
事業内容：
設立：
事業内容：
HP：

【起承転結・展】

今後の展望を記載します。

今回のケースでは、会社のミッションがクラウドファンディング実施の根源にあることや、これまでの歩みを同時に示しています。